

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza.jp/ga-tpc>

● このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●

昨日より銀座INAXショールームにて、第2回「発見！銀座」展が行われています。今日の読賣新聞でも、内容を詳しく紹介して頂きました。明日は、学生による発表会

も行われます。質疑応答のお時間を設け、直接の対話の場となればと考えております。ご都合のよろしいお時間にぜひお越し下さい。

「老舗の街つくる」「通路天井ガラス張り」…

工学院大学専門学校の建築研究会「ワールドサバイバル部」は、銀座を横断している「晴海通り」に着目。日比谷から月島周辺まで沿道にある有楽町マリオンや和光、歌舞伎座など主要建物と地層を記載した長さ約5枚の連続立面図を出展した。部員の綱川大介さん(28)は「江戸城を中心に、街が埋め立てて外へ広がっていった様子が晴海通りを

今年は工学院大学大学院、明治大学大学院、慶応大、東京理科大学、工学院大学専門学校の各ゼミや研究会の建築を学んでいる学生たちが参加。街路の種類のほか、銀座の歴史研究や街づくりの提案などをパネルで展示している。

「銀座の街づくりについて若い人たちにも意見を聞きたい」と、昨年からの展示会を主催している。

同会議は、銀座地域の商・分析する「あまのむかしの」と、通りを中心とした街づくりの店会、町会が加盟する「全銀座会」を母体に03年4月「同部」は「ほか、昭和

大学や専門学校で建築を学ぶ学生たちが、銀座を研究し、街の将来像についても提案している展示会「銀座ストリート・スクーリング」プログラム2005-06」が27日、INAX銀座ショールーム(中央区京橋3)で始まった。「銀座街づくり会議」などが主催し、今年で2回目。歩行者を優先し、地下通路や路面電車を活用するなどユニークな提案が並んでいる。

研究も行った。



学生たちによる銀座研究の展示

銀座の将来 学生ら提案

展示会は3月2日まで。午前10時～午後6時。3月1日は午後1時から同4時半まで、学生による研究発表会が開かれる。いずれも入場無料で、事前申し込みは不要。期間中の問い合わせは、INAX銀座ショールーム(☎5250・6506)。

「銀座プラトニック言葉があるように、時代の最先端が集まる銀座は、歩く街。大規模再開発で、楽しんで歩ける街が失われないうようにしなければ」と話している。

「、銀座プラトニック言葉があるように、時代の最先端が集まる銀座は、歩く街。大規模再開発で、楽しんで歩ける街が失われないうようにしなければ」と話している。

慶応大総合政策学部2年の鴉田博美さん(20)と環境情報学部1年の馬場由佳さん(19)は、交通量の多い晴海通りが歩行者の往来を寸断していると分析する。現在の片側3車線を片側2車線とし、減らした車線部分に地下通路の入り口を増やしたり、通路天井をガラス張りにしたりする

あす発表会

2006年(平成18年)2月28日(火曜日)

読賣 登 楽所 展

PRESENTATION

発表会

展示会期中、学生によるプレゼンテーションを行います。

3月1日(水) 13:00~16:30

13:00-14:00	工学院大学大学院 都市デザイン・スタジオ	14:45-15:30	明治大学大学院 アーバンデザインスタジオ
14:00-14:15	東京理科大学 小嶋一浩研究室	15:40-16:10	工学院大学専門学校 地域環境デザイン研究会
14:25-14:45	慶應義塾大学SFC 小林博人研究室	16:10-16:30	全体総括
		16:30-	閉会